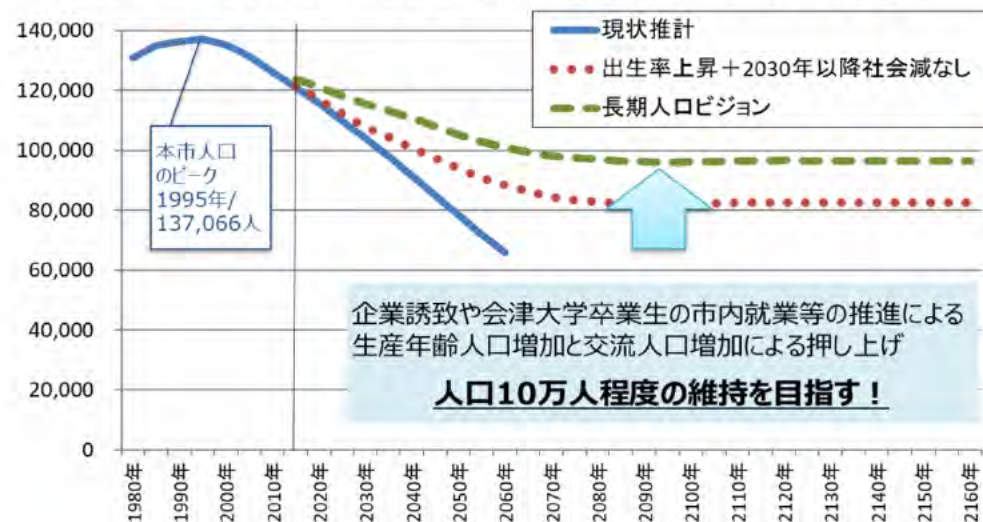


# 会津若松市の人口動態と課題認識

## 会津若松市人口ビジョン（平成27年4月）



2019/12/1現在 住基人口 118,457人  
現住人口 119,613人

| 会津若松市の各種統計    | 平成20年   | 現在     | 変化率  |
|---------------|---------|--------|------|
| 現住人口          | 129千人   | 120千人  | ▲7%  |
| 生産年齢人口        | 79千人    | 69.5千人 | ▲12% |
| 電子部品等製造業従事者数※ | 3,967人  | 1,605人 | ▲60% |
| 電子部品等出荷額※     | 1,032億円 | 337億円  | ▲67% |

※H30工業統計調査（経済産業省）2019.08.23公開より

（現在の数値は、2018年6月値）

※人口、生産年齢人口は、上記のデータと時期をあわせ、2018年6月値

## 会津若松市の課題（スマートシティ推進の背景）

- 近年は、約1,000人／年で人口が減少（特に、生産年齢人口の減少率が大い）
  - 会津大学の入学者数の6割が県外からの流入であるが、卒業生の8割が県外へ就職
- 製造業等の工場誘致に加えて、**新たな切り口でも企業誘致を進めていくことが重要**

## 会津若松市の方向性

平成25年(2013年) 2月 市長施政方針

「スマートシティ会津若松」の推進を掲げる

# 「スマートシティ会津若松」とは

## 「スマートシティ会津若松」の目的

健康や福祉、教育、防災、エネルギー、交通、環境など、**様々な分野で**情報通信技術(ICT)や環境技術を活用した取組を推進します。

- **産業振興を含めた「地域活力の向上」を図ります。**  
(ICT関連産業の集積などにより、新たな「しごと・雇用」を産み出します。)

- **「安心して快適に生活できるまちづくり」を進めます。**  
(ICTを使って、生活の利便性を高めます。)

- **「まちの見える化」を図ります。**  
(地図上への情報表示や、センサーで取得した情報を見えるようにし、まちづくりに役立てます。  
例：バス路線の最適化など)



「ICTの活用推進」とは、  
様々な分野でICTをツールとして  
活用するもの

## 長期的に10万人程度の安定人口の実現による地域の活力維持

### 人口 ビジョン

- I. 合計特殊出生率を2040年までに2.2まで上昇させることを目指す
- II. 2030年を目途に社会動態±0を目指す（人口の流入促進と流出抑制）
- III. ICT技術（会津大学）や観光を核とした交流人口の増加を図る

### 地方版 総合戦略

5つの基本戦略を核としてまち・ひと・しごとの創生をし、地域の豊かさを市民や本市を訪れた人々が実感できるまちを目指す

会津大学を中心とした  
アナリティクス産業ICT  
関連企業の集積

- ▶アナリティクス・セキュリティ人材の育成
- ▶アナリティクス産業・ICT関連企業の集積

歴史・文化観光や  
産業・教育観光による  
地域連携と交流促進

- ▶データに基づく観光施策の推進
- ▶外国人誘客に向けたプロモーション施策
- ▶未来人材育成の推進

既存産業・資源を  
活用した効率化・  
高付加価値化による  
しごとづくり

- ▶バイオマス発電と林業の活性化
- ▶エネルギーの地産地消の推進
- ▶農業の高付加価値化の推進(スマートアグリ)

伝統とICTを  
融合させた人・企業が  
定着したくなるまちづくり

- ▶歴史・伝統を活かしたまちなかの魅力的な景観づくり
- ▶ICTを活用した市民生活の利便性の向上
- ▶都市OSの形成

結婚・出産・子育て  
支援と  
教育環境の整備

- ▶結婚・出産・子育て支援の推進
- ▶ICTを活用した教育環境の拡充
- ▶デジタル未来アート事業



**データ×アナリティクス＝スマートシティ会津若松**  
市の推進する各事業データ収集・基盤環境整備の推進



# 官民連携にあたっての複数の協議会の存在

- ・各団体が持つ専門的・先進的な知見から、事業提案を受けられる仕組みを構築
- ・事業実施にあたっては、市からの直接発注のほか、市が参画する外部団体で、事業内容を精査し実施するスキームも有する。

**会津若松市まち・ひと・しごと創生包括連携協議会**  
(2019.10.1現在 本市や会津大学、企業など含め48団体)  
※首都圏に本拠地を構える大企業も多数参加

・新規事業の提案

・事業効果の検証 (P D C A)

**会津若松市**

・事業実施の可否  
事業実施手法の検討  
・予算化

・事業具現化の依頼  
・事業費の負担  
(協議会への負担金)

・市への提言  
・事業内容・仕様の詳細協議・提案  
・システム等の実運用

**市からの直接発注**

**会津地域スマートシティ推進協議会**  
(2019.10.1現在 本市や会津大学、企業など含め20団体)  
※地元拠点のある団体を中心

【これまでの取組事業】

・サテライトオフィス運営 ・会津若松+の運用 ・デジタルDMOの運用など

# 取組事例の一例

会津大学  
ICT & IOT & データ分析  
関連企業  
行政



|       |  |
|-------|--|
| 人材育成  | <ul style="list-style-type: none"> <li>会津大学と連携したアナリティクス・セキュリティ人材育成</li> <li>地元企業と連携したアナリティクスの活用</li> <li>情報処理技術者試験等を活用した庁内の人材育成・確保</li> <li>AOI (Aizu Open Innovation) 会議 / CODE for AIZU</li> </ul>                   |
| 仕事づくり | <ul style="list-style-type: none"> <li>サテライトオフィスの運営 / ふるさとテレワーク事業</li> <li>ICTオフィス環境整備 (500人規模のオフィスビル整備)</li> </ul>  |
| ソフト基盤 | <ul style="list-style-type: none"> <li>オープンデータ基盤構築 (Data for Citizen)</li> <li>属性に合わせた情報プッシュ型HPの構築 (会津若松+)</li> <li>テレビを活用した行政・地域情報配信サービス (みなとチャンネル)</li> <li>データセンターを活用したクラウド型のシステム運用</li> </ul>                      |
| 交通    | <ul style="list-style-type: none"> <li>公用車走行情報収集</li> <li>データ分析に基づくバス路線の最適化</li> <li>スマートバス停 / オンデマンドバス</li> </ul>   |
| 行政    | <ul style="list-style-type: none"> <li>タブレット活用型窓口業務システム / タッチパネルでの窓口受付サービス</li> <li>LINEとAIチャットボットを活用した問い合わせへの自動応答サービス</li> <li>GIS基盤構築 + 全住民の居住地を地図上で管理 + 日次更新</li> <li>除雪車位置情報システム / 情報交流アプリ「ペコミン」、「あいべあ」</li> </ul> |
| 医療    | <ul style="list-style-type: none"> <li>EHR / PHR / 遠隔診療の推進 (医療IoT)</li> <li>スマートウォッチやセンサーを活用したIoTヘルスケア</li> <li>母子手帳電子化事業 /</li> </ul>   |
| エネルギー | <ul style="list-style-type: none"> <li>木質バイオマス発電所 / 風力発電所 / 雪国型メガソーラー発電所</li> <li>HEMS / デマンドレスポンス / BEMS</li> <li>電気自動車公用車の蓄電池としての活用</li> </ul>   |
| 農業    | <ul style="list-style-type: none"> <li>スマートアグリ (養液土耕システム / 水田の水管理システム)</li> <li>ドローンによる生育管理</li> <li>植物工場</li> <li>農作物流通のIT管理</li> </ul>   |
| 教育    | <ul style="list-style-type: none"> <li>タブレット活用型教育支援システム / 電子黒板</li> <li>デジタル未来アート</li> <li>学校情報の配信サービス</li> </ul>  |
| 観光    | <ul style="list-style-type: none"> <li>レコメンド型観光サイト (デジタルDMO)</li> <li>ICTおもてなし</li> <li>Wi-Fiデータ分析に基づく観光プロモーション</li> </ul>   |
| 商工    | <ul style="list-style-type: none"> <li>5G通信を活用した日本酒の製造 / 流通管理</li> <li>まちなかWi-Fi</li> <li>会津IT産業振興協議会 / IT関係特許相談窓口</li> </ul>  |



オフィス環境整備 (企業移転場所の確保)



会津地域へのICT産業の集積の実現

## レコメンド型の情報提供プラットフォーム

- 地域情報の入口として、個人の属性（年齢・性別・家族構成、趣味嗜好等）に応じて、その人にとって必要な情報をピックアップして“おすすめ”表示。
- 行政だけではなく、地域の企業などからの情報やサービスもあわせて提供。
- 見やすい表示の仕組みを作ることで、より多くの方へ情報を伝達。
- ユーザの登録情報や行動履歴に応じた行政等のICTを活用したサービス提供や、コンテンツ配信のアルゴリズムを随時アップデートし、最適化。 ※2015年12月より稼働開始



### 各市民の生活に合わせた “10分圏内”の情報が手に入るサービス

- 1 自身の属性・嗜好に合わせてパーソナライズされた行政情報の提供
- 2 生活に必要な便利ツール（ガジェット機能）の提供
- 3 JPとの連携によるMy Postサービスの提供
- 4 民間コンテンツの一部連携実証（地域商店、新聞社など）

フィードバック・利用動向分析による  
絶え間ないサービスの成長

JP 日本郵便  
POST

あなた専用の郵便受けを  
ご用意しました。



MyPost